



# あまうち

舞鶴市立余内小学校  
令和5年度学校だより  
第8号  
令和5年11月1日発行

## 校区教育目標

自らの未来を切り拓く「生きる力」を  
身に付けた次代を担う児童生徒の育成

## 一人一人が大切にされる学校に

9月9日から10月29日まで、ラグビーワールドカップフランス大会が開催されていました。2か月半に及ぶ長丁場の大会でしたが、先日、南アフリカの大会2連覇で幕を閉じました。大会最終日の決勝戦、ニュージーランド対南アフリカ戦。南アフリカのコルビ選手が、後半33分、反則により10分間の退場処分を受けました。延長戦にならない限り、再び試合に戻ってこれない状況、1点という僅差でのリードという状況に責任を感じて、試合を直視できず、両手で顔を覆い、ユニフォームで頭を覆っている場面が、何度も放映されていました。そしてノーサイドの瞬間。南アフリカの選手が優勝に喜びを爆発させ、バックスタンド側に集まる中、主将のコリシ選手だけが逆方向のベンチに向かって走り、コルビ選手に駆け寄っていました。説明はありませんので、想像するしかありませんが、自分のことやチームのことを後回しにして、真っ先に失意の仲間に心を配り、寄り添う行動を選択したその姿に心打たれました。そしてコルビ選手は、笑顔を取り戻したのです。

11月13日から人権旬間の取組を始めます。

学校生活の中では、相手の気持ちを考えること、思いやりの心を持つことを大切にしています。しかし、行動に移すことができている場面ばかりではありません。一歩前へ進み温かい心配り、友達に寄り添う言動が見られるような、一人一人が大切にされる学校づくりをより一層進めていきたいと考えています。昨日のマラソン大会では、自分が走るときと同じくらい一生懸命に走っている人を応援する姿がありました。その応援する気持ちは、友達に寄り添う温かい一歩であり、様々な場面で表に出してくれることを願っています。

11月も、ご協力・ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 藤原 篤美  
教職員 一同



本校では、10月中旬から下旬にかけて、インフルエンザ等による欠席が増え、5学級で早退・学級閉鎖の措置をとりました。現在、欠席数は減っていますが、本市・他校の状況を鑑みると、安心できる状況にはありません。インフルエンザ（インフルエンザ様疾患）予防のため、次の点に留意していただきますよう、よろしくお願いいたします。（新型コロナウイルス感染症等の予防を含む）

- ア 十分な休養をとり、栄養バランスの良い食事をとる。
- イ 人混みを避ける。
- ウ 室内の乾燥に気をつける。
- エ マスクを着用する。
- オ 「手洗い」と「うがい」を徹底する。

